

ゆめいろぶんこ 夢色文庫だより

れいわ ねん がつ なかちようしょうがっこう としょかん
令和6年3月 仲町小学校 図書館だより No.5

はや
早いもので、今年度も残り1か月となりました。図書館で
お気に入りの本を見つけることはできましたか？春休みにも、
たくさんの本を読んでください。4月からの新生活も応援しています！



1 3月の図書館の予定について

①3学期最後の貸出日・「プラス1冊しおり」の使用期限：3月1日（金）

※春休みの本の貸出はありません。

②3学期に借りた本を返す期間：3月4日（月）～3月8日（金）

※返しそびれている本がないか、必ず確認してください。

③図書館で読書ができる期間：3月11日（月）～3月15日（金）

④閉館期間：3月18日（月）～3月26日（金）

※授業中も休み時間も、図書館は使えません。

2 利用者カードの回収について（1～5年生）

来年度の進級・クラス替えに向けて、3月4日（月）から利用者カードを
集めます。

①1～3年生：「図書の日」に集めます。

②4・5年生：休み時間に、図書委員がクラスに取りに行きます。

※6年生のカードは回収しません。それぞれ家に持ち帰ってください。

3 3月におすすりめしたい本



「大ピンチずかん1・2」

作：鈴木のりたけ / 出版社：小学館



「雨の日にかさを忘れた」「充電ができていない」など、私たちの生活は「大ピンチ」でいっぱい！そんなピンチを切り抜ける方法を、楽しく考えることができるシリーズです。4月から新生活で大ピンチに見舞われることがあっても、「なんとかなるさ！」という明るい気持ちで乗り越えていきましょう！

「木のすきなケイトさん」

文：H.ジョゼフ ホプキンス / 出版社：BL出版



子どもの頃から木が大好きだったケイトは、大学で科学を学び、砂漠の町サンディエゴに移り住みます。そして、この土地に合う植物を探して植え続け、砂漠を緑あふれる町に変えました。後に「バルボア公園の母」と呼ばれた、キャサリン・オリヴィア・セッションズの伝記絵本です。ケイトの育った1860年代は、「女性は科学の勉強なんてしなくていい」と言われていたそうですが、そんな中でも自分の好きなことをコツコツ続けたケイト。「自分の好きなことは、大切にしていんだ！」と勇気をもらえる1冊です。



「ここはいつでもぼくのところ（いこうよがっこうとしょかん④）」

絵：埜納タオ / 出版社：少年写真新聞社

なかよしの友達とのけんかをきっかけに、休み時間に学校の図書館にやってきた「ぼく」。何度か通ううちに図書館が好きになり、本で知ったことをけんかした友達にも伝えたくなくてきて…学校図書館の楽しさが伝わる1冊です。6年生のみなさん、進学したら、中学校の図書館にもぜひ行ってみてくださいね。どこの図書館も、いつでもあなたの味方ですよ！